

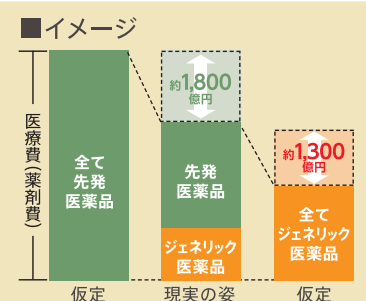
未来の私たちの健康を支えることにつながります



医療費の抑制が急務!

ジェネリック医薬品の使用は国の医療費を抑え
日本の医療保険制度を維持
することに繋がります。

仮に使用割合が100%になった場合
合計約**3,100**億円の
軽減が見込めます



もし、加入者の皆さまが全員ジェネリック医薬品に切り替えると

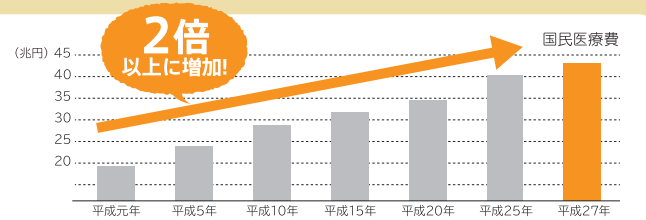
日本の医療費なんて、関係ないと思っていました。



どうなる？
日本の医療

日本の医療費は年々増加しています。

医療技術の進歩や高齢化等により、
日本の医療費は**今後も上昇する見込みです。**



*1 協会けんぽの試算ではジェネリック医薬品の使用促進による医療費の軽減額は平成28年度で約1,800億円。もし加入者の皆さまが全員ジェネリック医薬品に切り替えると、さらに約1,300億円の軽減が見込まれます。

ジェネリック医薬品に関する「お知らせ」の見方

見本

お問合せ番号: XXX-XXX-XXXX

ジェネリック医薬品をお使いいただくと
あなたのお薬代を減らすことができます

- 1 平成30年10月 に処方されたお薬のうち、以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合
- 2 お薬代の軽減可能額 5,350 円~

平成30年10月診療分で処方されたお薬(先発医薬品)			ジェネリック医薬品に変更することで軽減できるお薬代
医療機関/薬局	お薬名	お薬代(3割負担)	
薬局	〇〇〇〇錠10 10mg	5,690	2,710~
	〇〇〇〇〇点眼液(0.1%)	1,850	1,130~
医療機関	〇〇〇〇〇テープ100mg	870	260~
	〇〇〇〇〇テープ40mg	2,490	820~
	〇〇〇〇〇テープ20mg 7cm×10cm	1,230	430~
4 合計		12,130	2 5,350~

- 3 この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご検討いただく際の参考としてお送りしているものであり、必ずしもジェネリック医薬品に切り替えなければならないものではありません。
- 4 注意(事項) 必ずお読みください。
- 5 注意(事項) 必ずお読みください。

具体的なジェネリック医薬品の名前が書いていないのはなぜ?

1つの先発医薬品に対し、**複数のジェネリック医薬品が存在する場合があるため**、この「お知らせ」には具体的なジェネリック医薬品名を記載していません。具体的なお薬については、かかりつけの医療機関または薬局でご相談ください。

1 処方年月

この月に処方されたお薬で、軽減可能額の試算を行っています。

2 お薬代の軽減可能額

ジェネリック医薬品に変更することで軽減できる1か月のお薬代の目安です。
※お薬代以外の診察等に要する費用は含まれていません。

3 お薬名

軽減できるお薬代が高いものを最大で8種類記載しています。

4 お薬代

ジェネリック医薬品に変更する前の1か月のお薬代です。
※お薬代のみを記載していますので、お支払いになった金額とは異なります。

5 注意事項

この「お知らせ」に関するお問合せ

サポートデスクへお問合せください

0120-239-001

FAX:0120-239-002

受付時間 8:30~17:15 土・日・祝を含む

ジェネリック医薬品を調べたい・相談したい

日本ジェネリック医薬品・
バイオシミラー学会

▶ジェネリック医薬品の検索や
取扱い医療機関・薬局を調べたい

かんじゃさんの薬箱 検索
<http://www.generic.gr.jp>



日本ジェネリック製薬協会

▶ジェネリック医薬品に変更した場合のお薬代の差額を知りたい

かんたん差額計算 検索
<http://www.jga.gr.jp>



独立行政法人
医薬品医療機器総合機構

▶ジェネリック医薬品の品質や安全性について相談したい

「医薬品・医療機器相談室」 ☎03-3506-9457
月曜日から金曜日 9:00~17:00 (土・日・祝を除く)

ジェネリック医薬品への切り替えは

未来のあなたの健康を支えることにつながります



医療保険制度の維持は
皆様のご協力により
成り立ちます

約**7**割

ジェネリック医薬品とは

協会けんぽ **加入者の約7割***の方にお使いいただいております。
お薬代が安くなり経済的、切り替えもとっても簡単です。

※平成30年3月に医療機関などにかかれた協会けんぽ加入者1,634万人のうち、1,121万人の方がジェネリック医薬品を使用されています。

ジェネリック医薬品ってなあに? 詳しくは中面でご確認ください。>>>>

おサイフにやさしい!
お薬代が安くなって経済的です



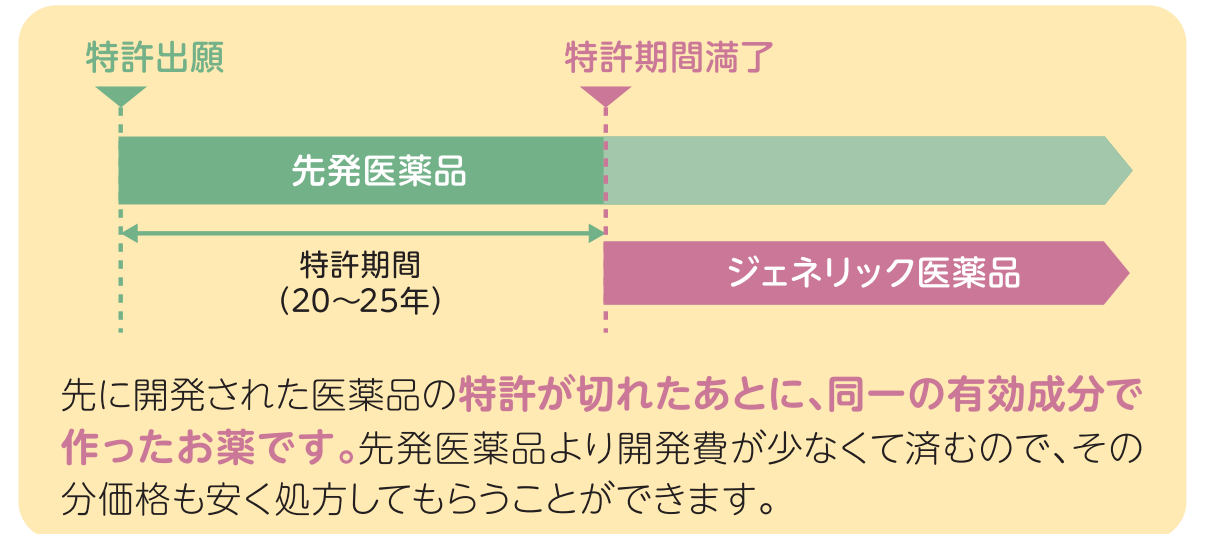
切り替えは
とってもかんたんです



? ジェネリック医薬品よくあるご質問 ?

Q ジェネリック医薬品とは?

A ジェネリック医薬品は先発医薬品と同等であると国が認めたお薬です。



Q 安全性は?

A 多くの試験に合格し、先発医薬品と同一の有効成分を含み、効き目や安全性が同等であると承認されて初めて販売されます。

- 〈試験内容例〉
- 1 有効成分、用量は同じ?
 - 2 品質や保存性は大丈夫?
 - 3 薬効や人体への影響は大丈夫?
 - 4 先発医薬品と同じ基準になっている?

全てに合格して
承認!

ジェネリック医薬品に変更すると

最大で **6割** も
お薬代の負担が軽くなるものがあります。^{*2}

昨年度、ジェネリック医薬品に変更された方の1か月あたりの平均は1,776円

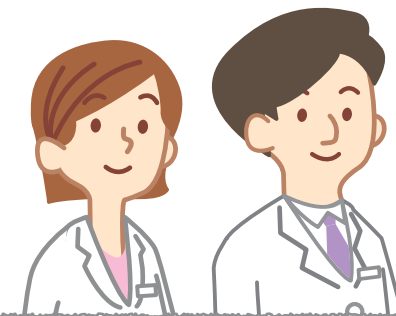
1年間で試算すると **21,312円** 軽減可能!

毎日飲むものだから、とっても助かったわ!

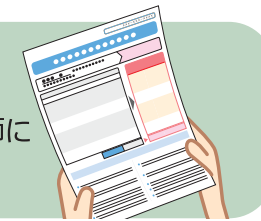


まずは、同封のシールを保険証やお薬手帳に貼りましょう^{*3}

同封の「ジェネリック医薬品希望シール」を
保険証 または お薬手帳 に貼り、
医師 または 薬剤師 に
ジェネリック医薬品への切り替え
についてご相談ください。



※シールを貼らない場合、同封の「お知らせ」を医師、薬剤師に見せても大丈夫です



意外と簡単に切り替えられました!



耳寄りなお話です

ジェネリック医薬品には花粉症のお薬もあります。

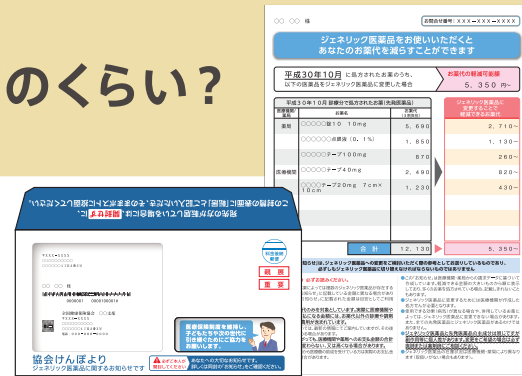
花粉症は内服薬・点鼻薬・点眼薬と、複数のお薬を使用することがあります。花粉症のシーズンは出費がかさむとお嘆きのみなさまにジェネリック医薬品をおすすめしています!



あなたの場合は?

あなたの軽減可能額はどのくらい?

あなたがジェネリック医薬品に変更した場合の軽減可能額は同封の「お知らせ」で確認できます!



*2 お薬代が下がっても、医療機関や薬局へのお支払金額の合計が変更前と変わらない、又は高くなる場合があります。

*3 医師が患者さんの体質・病状などからジェネリック医薬品への変更が適切でないと判断したときなど、変更できない場合があります。必ずしもジェネリック医薬品に切り替えなければならないものではありません。全ての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。次回の処方から先発医薬品に戻すこともできます。